

気になるNEWS

気になるNEWS

気になるNEWS

7月13日
保護者向け「就職活動」
についての説明会



本学初の保護者向け就職説明会が開催され、就職環境に関する講演や保護者ができるサポートについてのパネルディスカッション、就活手帳のサンプルおよびリクルートスーツの展示などが行われ、約680人が参加しました。

7月15日
省エネおよび
環境マネジメントシステム講演会



盛山正仁衆議院議員から「環境政策の課題について」と題した特別講演や地域イノベーション学研究所の坂内正明教授、朴 恵淑理事(企画・評価・環境担当)・副学長から環境をテーマとした講演が行われ、一般の方や学生・教職員104人が参加しました。

7月19日
「青少年のための科学の祭典・三重大学大会」および「サイエンス on ステージ」



実験や工作など31のブース出展や5回のサイエンスショーが行われ、約2,500人の来場者は、親子一緒になって科学の不思議を楽しく学びました。

7月26日
みえアカデミックセミナー



医学部の磯和勅子教授が「超高齢化社会における防災・減災対策～避難のための健脚づくりから避難所生活における健康管理まで～」と題して講演し、81人が参加しました。

7月28日
外国人留学生
インターンシップ事業



伊賀連携フィールド実施事業の一環として、インターンシップに参加する留学生6人が伊賀市を訪れ、地元企業など関係者との対面式の後、岡本 栄伊賀市長を表敬訪問しました。

7月22日～10月22日
企画展示
「近代辞書の歩み」



附属図書館において、大槻文彦『言海』から現在の辞書に至るまでの主要な辞書13点の紹介や展示本の副本を実際に手に取って使える体験コーナーを設けた企画を行いました。

8月7日・8日
オープンキャンパス
2014



7日に教育、医、工学部、8日に人文、生物資源学部のオープンキャンパスが開催され、県内外から5,200人が参加しました。

8月8日
風力発電体験学習



大型風洞実験施設にて風速25m/sの強風体験や小型風車の組み立て体験、自転車をこいでの発電体験などが行われ、子ども達は自然エネルギーについて学びました。

8月21日・22日
平成26年度
「三重大学生生活体験講座」



2日間にわたって各学部の紹介、体験授業、学部学生による研究内容の紹介が行われ、約300人の生徒はそれぞれ興味のある学部の講座に参加し、大学生生活を模擬体験しました。

8月21日・22日
第13回フレンドシップ事業
「子ども科学教室2014」



教育学部理科教育コースの学生が主体となって、地元の小学生を対象とした生物、物理、地学、化学の4分野の実験を行い、参加した60人は楽しく実験しながら科学に対する興味と理解を深めました。

8月22日・23日
第17回「リフレッシュ理科教室」



小中学校の先生や子ども、保護者を対象に、「風の力であそぼう!」をテーマとした教室が開講され、風の力で動くアヒル、自動車、エンジンを工作しました。

8月24日
AQUA SOCIAL FES!! in 松名瀬



「ESD in 三重 2014」の一環として、松名瀬干潟・海水浴場において、350人が清掃活動に参加し、その後、干潟に生息する生物を学ぶ環境学習が行われました。

学生企画! 学生オリジナル
の動画が完成しました



学生が企画・撮影・編集を行った学長・理事の紹介動画が完成しました。動画は、三重大学HP内の「三重大学チャンネル」で公開中です。

9月3日
平成26年度
第1回地震防災訓練



南海トラフを震源とする巨大地震を想定した図上訓練や初期消火訓練、エレベータ内閉じ込め者救出訓練の実働訓練が行われ、最後に内田淳正学長、防災アドバイザーの川口 淳准教授から総評がありました。

9月14日
パープルリボンウォーク&
セミナー 2014 in 津
— 膵がん克服を目指して —



「早期発見をめざして」と「専門施設での治療を」をスローガンに膵がん啓発イベントが開催され、ウォークイベントに229人、セミナーに156人が参加し、活発な意見交換などが行われました。

9月19日
生物資源学研究所オープンラボ
「産学官コミュニティシンポジウム2014」



産学官交流を通して生物資源学研究所の魅力アピールすることを目的に、大学院生の研究発表を中心としたシンポジウムやパネルディスカッションなどが行われ、171人が参加しました。

9月24日
川崎二郎衆議院議員
特別講演会



川崎二郎衆議院議員の「日本経済の現状と三重県・三重大学の課題」と題した特別講演が行われ、参加した学生・教職員約160人は熱心に聞き入りました。

9月26日
舞台芸術振興のための
アートマネジメント人材育成講座
・シンポジウム



文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の一環として、4日間にわたって開催された「舞台芸術振興のためのアートマネジメント人材育成講座」のまとめとして、東海圏の劇場関係者によるシンポジウムなどが行われ、60人が参加しました。

練習船「勢水丸」が
海上保安庁長官感謝状を受賞



海上保安庁から「水路記念日」に伴い、日本南方海域の海面水温や風、海流など、数多くのデータ提供に長年協力したとして練習船「勢水丸」に感謝状が贈られました。